

日本と中国の違うところ

李 佳 穎

私は日本へ来てからもう3か月になりました。日本での生活と中国での生活の差異を一つづくと感じていきます。

まず、食文化が大きく異なると思います。

中国では普通、生の食べ物をおまじり食べませんが、日本ではよく生の卵や魚などを食べます。私は日本人が生の卵を食べるのを初めて

見た時とてもびっくりしました。そして、日本で見た中華料理は中国の料理と全然違う料理だと思います。日本の中華料理は日本人の

口に合うように変えたりしています。例えば、日本人はいつも焼き餃子を食べますが、中国人は水餃子の方が好きですし、焼き餃子はたまにしか食べません。

そして、日本と中国のごみの捨て方も全然違います。中国でもごみの分別がありますが、たいていリサイクルできるものとできないもの

の2つに分別します。しかし、日本のごみ

の分別はも、と難しいです。例えば、私達の
寮ではたくさんのごみ箱があります。生ごみ
や残飯は補食室のごみ箱に捨てなければなり
ませんし、缶や瓶とペットボトルも別々に捨
てなければなりません。そして割れた物や刃
物など危険物はごみ箱に入れてはりけません。
必ず紙に包んで「キケン」と書いてごみ箱の
横に置かなければなりません。

それ以外にもたくさん違うところがありま
す。例えば、中国では歩行者や車はいつも右
側通行ですが、日本ではいつも左側通行です。
そして中国のバーガーショップでは食べた後
でごみをそのまま置いてもりりですが、日本
では必ず自分で捨てなければなりません。

多くの違うところがありますが、私はもう
かなり日本の生活に慣れました。